JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION

INTERMOLD 2016 金型展2016

■ 主催／一般社団法人日本金型工業会・テレビ大阪

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展 2016

■ 主催／一般社団法人日本金属プレス工業協会

2016年 4月20日(水) → 23日(土)
インテックス大阪 10:00 → 17:00 ※ただし最終日は16:00まで

入場料 ¥1,000(税込)
※招待券持参者および事前来場登録者は無料。公式サイトから事前来場登録が可能です。
13歳未満のお子様のご来場は固くお断り致します。

運営 インターモールド振興会 TEL：06-6944-9911 E-mail：infoim2016@tvoe.co.jp 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 株式会社テレビ大阪エクスプロ内

同時開催 PLATEX OSAKA 2016 Plastics Technology Exhibition Osaka プラテックス大阪2016

特別企画

航空機部品製造技術フェア

試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア

自動車部品製造技術フェア

精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア

基調講演 (事前登録制 ※ホームページよりご登録ください。)

「自動車部品産業における技術動向とグローバル競争の現状と課題」

部工会の総合技術委員会で取り組んでいる環境問題への対応を紹介すると共に、大きく車の価値や自体が変わる可能性を秘めた自動運転や環境に貢献する技術の動向について説明します。また、自動車部品産業が置かれているグローバル競争の現状と、そこで勝ち残っていくための方向性ついて述べ、日本製品の競争力をベースから支える生産技術(金型や成型・加工技術等)への期待にも触れます。

■講　師／カルソニックカンセイ株式会社
取締役会長　中村 克己 氏
(一般社団法人日本自動車部品工業会　副会長)
■日　時／2016年4月20日(水)
11:00~12:00
■会　場／インテックス大阪 国際会議ホール
■定　員／約300名 (聴講無料・事前登録制)

※事前登録者のみの聴講となります。
※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

カルソニックカンセイ株式会社
取締役会長　中村 克己氏
(一社)日本自動車部品工業会
副会長

〈講師 略歴〉
1978年3月 東京大学工学系大学院航空学科修士課程卒業
1978年4月 日産自動車株式会社入社
1997年7月 同社 企画室主管
(ルノー・日産アライアンス交渉担当)
1999年7月 同社 商品企画商品戦略室主管
2001年4月 同社 常務　プログラムダイレクター
2002年4月 同社 常務　中国事業室　担当
2003年7月 東風汽車有限公司 総裁　就任
(東風汽車と日産自動車の 50：50 合弁会社)
2008年5月 ルノー社　EVP　就任
2009年6月 ルノー社　EVP 日産自動車株式会社　取締役
2013年6月 カルソニックカンセイ株式会社　取締役会長
日産自動車株式会社　取締役
2014年6月 カルソニックカンセイ株式会社　取締役会長
現在に至る

来場者登録欄 (ご記入の上、登録所でご提出いただければ、入場料(1,000円(税込))が無料となります。)

アンケートにお答えください ご登録の展示会をお選びください。➡ □ INTERMOLD 2016 □ 金型展2016 □ 金属プレス加工技術展2016

▶貴社が該当する業種
□A.金型メーカー　□D.部品加工メーカー
□B.成形加工メーカー　□E.商社
□C.金型・成形兼業　□F.その他

▶該当する分野または関連する分野【1】(複数回答可)
□A.プレス金型　□F.プラスチック金型
□B.鍛造金型　□G.ゴム金型
□C.鋳造金型　□H.ブロー金型
□D.ダイカスト金型　□I.粉末冶金金型
□E.ガラス金型　□J.その他

▶該当する分野【2】(複数回答可)
□A.自動車・自動車部品関連　□G.文具
□B.半導体・電子機器関連　□H.玩具
□C.家電・通信機器関連　□I.建設・建材
□D.食品・医療・バイオ関連　□J.研究・教育関
□E.商社関連　□K.公社・官公庁
□F.航空・宇宙関連　□L.その他

▶該当する所属部署
□A.経営・経営企画　□H.生産管理
□B.購買　□I.品質管理
□C.営業・販売　□J.情報システム
□D.研究・開発　□K.マーケティング
□E.設計　□L.総務・経理
□F.製造　□M.その他
□G.生産技術

▶該当する役職
□A.代表・経営者　□E.係長・主任
□B.役員　□F.一般社員
□C.部長・次長　□G.その他
□D.課長

▶所属する企業の規模は？
□A.10名未満　□E.500~999名
□B.10~49名　□F.1000~4999名
□C.50~99名　□G.5000~9999名
□D.100~499名　□H.10000名以上

▶来場の目的は？
□A.業界動向リサーチ
□B.最新製品リサーチ
□C.設備更新・製品購入・選定のための情報収集
□D.設備導入・製品購入を決定するため
□E.出展企業との商談
□F.新規取引先・提携先を探すため
□G.競合他社の情報収集

▶貴社の設備導入・製品購入・選定に関してどのように関与されていますか？
□A.設備導入・製品購入を決済する
□B.設備導入・製品購入を選定・提案する
□C.関与しない

▶今後、貴社の事業にとって重要となるキーワードを教えてください。
【例】複合加工、微細加工、ナノテクノロジー、自動化、航空・宇宙産業、燃料電池など

貴社名：
所　属：　役　職：
お名前：
E-mail：
住　所：〒　－
TEL：　FAX：

名　刺

※ご登録の方には、今後本展示会の主催者・運営事務局が開催する展示会やセミナー、各種イベントに関するご案内をさせていただく場合がございます。本展示会の個人情報保護に関する取り組みは公式サイト(http://intermold.jp)をご覧ください。

特別講演 〈主催：(一社)日本金属プレス工業協会〉

ものづくり産業フォーラム
『グローバル市場の中のものづくり産業 ー国内生産か国外生産かそれとも・・ー』

拡大するグローバル市場の中、IOT（Internet of Things）の時代を迎えようとしている現時点で、日本固有のものづくり DNA としての価値が、欧米各国から注目されている。本フォーラムは、この DNA から、いかに新しい RNA を創出し、世界をさらにリードするものづくり技術を提案していくのかを議論する。「国内のとどまるのか」「海外に生産拠点をおくのか」という二者択一の黒白議論ではなく、より広いパースペクティブからのものづくり産業論を問いたい。

■司会・コーディネーター／
芝浦工業大学 デザイン工学部
デザイン工学科　教授
相澤 龍彦 氏

■日　時／2016年4月22日(金)　13:00~17:00
■会　場／インテックス大阪 国際会議ホール
■定　員／約300名（聴講無料／事前登録制）

講演1 13:10~14:00「アジアの中の日本―経済の視点からのものづくり産業展開」
松本大学 総合経営学部 総合経営学科 教授　兼村 智也氏
これまで日本のものづくり企業の主な進出先であったアジア、そのなかでもASEAN、中国ビジネスは今、大きな転換期を向かえている。その現場で、どのようなことが起きているのか、そこから読み取れる進出企業、あるいは国内に留まる企業への示唆は何かについて導き出し、アジアのなかでの日本のものづくり企業の立ち位置について考える。

講演2 14:05~14:40「諏訪ブランド発信から見える日本ものづくりの立ち位置」
株式会社小松精機工作所 常務取締役　小松 隆史氏
巨大化する中国、発展するインド、静かに展開する欧米・・その中にあって、日本がアジアを通じて世界で注目され、リーディングスタンスを保持するには、独自性・ユニークさが不可欠である。本講演では、同じパターンに陥りやすい日本にあって、ものづくりで異色性を主張する集団として、諏訪ブランド発信を取り上げ、そこからこれからの日本ものづくりのありようを議論する。

講演3 14:45 ~ 15:20「ベトナム・インドネシア・日本を巡る若手経営者の視点」
株式会社名古屋精密金型 代表取締役社長　南谷 広章氏
すでにものづくり中小企業の多くが海外展開する時代に突入している中で、個々の企業経営者、特に若手経営者はどのように考え、行動するかを、議論する機会は多くない。本講演では、日本を中心にアジア圏でものづくり経営する理念と行動計画をともに考えたい。

講演4 15:25 ~ 16:00「大垣ー長崎ー沖縄と展開する熟達経営者の視点」
大垣精工株式会社 代表取締役　上田 勝弘氏
海外にはものづくり拠点を置かないという判断も、ひとつのものづくり経営戦略である。国内工場で世界シェアを主張できる製品製造を続け、グローバルな視点を継続しつつ、国内の生産能力を維持発展させることは容易ではない。本講演では、40年を越える経営センスを通じて培ったものづくり世界観を共有することで、これからの日本ものづくりを考えたい。

講演4 16:10 ~ 17:00 パネルディスカッション
司会・コーディネーター／相澤 龍彦氏（芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科　教授）
パネラー／黒田　浩史氏（黒田精工株式会社　代表取締役社長）
池上　正信氏（池上金型工業株式会社　代表取締役）
渕脇　健二氏（株式会社秦野精密　取締役　経営企画室　室長）
村元　四郎氏（株式会社村元工作所　特別顧問）
経済産業省　（予定）

自動車部品製造技術フェア　特別講演会

「最新の自動車技術動向 ーADASと自動運転ー 中小企業の研究開発事例の紹介」

現在の自動車の三大技術課題は、環境技術・安全技術・情報化である。今回は、これまでの自動車安全に関する歴史を振り返り、どのような進化が進められてきたか、また今後どのように発展するかを、ADAS や自動運転開発の現状を踏まえて解説する。
また、平成 27 年度の経産省委託事業の「戦略分野コーディネート事業」において選別ヒアリング調査を行った中小企業 35 社の中から、特にユニークな技術を持つ企業の事例紹介を行う。
日本の自動車産業のグローバル化や部品共通化が進む中で、それぞれの技術分野であるいはその境界領域での研究事例の紹介は、他の多くの Tier2/3 の今後の活動に参考になるとともに、各 OEM/Tier1 が具体的な適用開発を進める有意義な情報となれば幸いである。

■講　師／一般社団法人日本自動車部品工業会
技術担当顧問　今井 英二 氏
■日　時／2016年4月22日(金)　10:30~12:00
■会　場／インテックス大阪　国際会議ホール
■定　員／約300名　(聴講無料・事前登録制)

〈講師 略歴〉
1971年 東京大学 工学部 産業機械工学科卒
1971年 日産自動車入社 車両設計部
1989年 米国 Nissan R&D 出向 車両開発 Director
1991年 機関設計部 主管
1994年 米国 Nissan R&D　出向 商品開発 VP
1997年 車両設計部 部長
1999年 商品企画本部 本部長 常務執行役員
2000年 C-PF グローバル統括 PD（Program Director）常務執行役員
2004年 コーポレート品質保証&お客様サービス本部 常務執行役員
2007年 日産自動車 退職
2008年 GKN ドライブン ジャパン株式会社 代表取締役社長
2011年 GKN ドライブン ジャパン株式会社 退職
2011年 株式会社キリウ 監査役 ~ 2015 年退任
2012年 一般社団法人日本自動車部品工業会 技術担当顧問

『試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア』特別講演 〈特別協力：オートデスク株式会社〉

「The Future of Making Things with 3D Printing ~ 3Dプリントが変える。最新技術と事例からみるものづくりの未来 ~」

新しい技術がものづくりの環境を変えています。3Dプリント技術の進化と普及によって製造方法が変わり、消費者の多様な好みへの対応が可能になりました。こうした新しい環境では、3Dプリントでなければ作ることができない形状や構造が可能になり、市場に大きな変化をもたらすでしょう。オートデスクは航空機製造大手のエアバス社と協業し、キャビン内で使用するパーテーションを軽量化する共同開発を行うなど、新しいものづくり環境に対応する技術開発に注力しています。本セッションでは、こうした事例とグローバルのトレンドをご紹介します。また3Dプリントを身近にするためのオートデスクの取り組み、3Dプリントの利点を活用するジェネレーティブ　デザインや3Dプリントに最適な形状を生成するツールなどもご紹介します。

■講　師／オートデスク株式会社 技術営業本部
マネージャー 加藤 久喜 氏
■日　時／2016年4月20日(水)　15:00~16:30
■会　場／インテックス大阪　国際会議ホール
■定　員／約300名　(聴講無料・事前登録制)

〈講師 略歴〉
名古屋工業大学　工学部卒業後、プラント企業で設計を担当。
2001年にオートデスク入社後は、技術営業エンジニアとして製造業向け 3D CAD/CAM/CAE ソリューションの提案業務に従事。
現在は製造業向け技術営業エンジニアチームのマネージャーを務めるかたわら、アメリカ本社の開発チーム や戦略チームとの太いパイプを生かし、業界での豊富な経験と幅広い技術知識に基づいて、オートデスクが持つすべてのソリューションと新技術から製造業界のお客様に最適な提案をするための戦略立案を担当している。

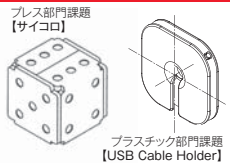
第8回「学生金型グランプリ」~次世代のモノづくりを担う学生達による金型製造技術の展示・企画~

主　催：一般社団法人日本金型工業会

「金型・モノづくり」を学ぶ学生達が製作した金型と成形サンプルを展示する。また、プレゼンテーションセミナーでは、学生が金型製作の設計から金型製造、成形加工に至る工程を発表する。実際の現場において生じた問題点やその解決方法、今後の改善点などを専門教育を受ける学生の視点で解説します。今、モノづくりの現場で課題となっている『人材育成』『技術継承』などの人づくりに注目をしてください。ぜひ、ブースに立ち寄り参加学生との交流の機会をお持ちください。

プレゼンテーション
■日　時／ 2016年4月22日(金)　13:00~17:30　※詳細はHPをご覧ください
■会　場／インテックス大阪 6B号館
展示：(一社)日本金型工業会ブース内　プレゼンテーション：特設会場

参加大学
【プラスチック型部門】
・岩手大学
・岐阜大学
・近畿大学
・大分県工科短期大学校
・大連工業大学
【プレス型部門】
・岐阜大学
・大連工業大学

プレス部門課題
【サイコロ】

プラスチック部門課題
【USB Cable Holder】

※本案内は2016年2月19日現在のものです。本案内の内容は事前の予告なく変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。

テクニカル・ワークショップ プログラム【順不同】

(注)受講方法が各ワークショップによって異なります。公式サイトにて事前にご確認の上ご受講ください。

■ 場　所：テクニカル・ワークショップ第1会場・テクニカル・ワークショップ第2会場　■ 受　講：無　料　■ 定　員：各約100名

会場		20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)
第1会場	①		11:00 ~ 12:30 バリ取り大学/(株)シーベックテクノロジー	11:00 ~ 12:00 (株)ノルトロックジャパン	11:00 ~ 12:00 (株)アマダマシンツール②
	②	調整中	13:00 ~ 14:00 池田金属工業(株)	13:00 ~ 14:00 (株)アマダマシンツール①	13:00 ~ 14:00 三菱電機(株)
	③	15:00 ~ 16:00 (株)ミツトヨ	15:00 ~ 16:00 アストロスケール社/オーエスジー (株)	15:00 ~ 16:00 ブルーム-ノボテスト(株)	

会場		20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)
第2会場	①		11:00 ~ 12:00 ハーティング(株)	11:00 ~ 12:00 日進工具(株)	11:00 ~ 12:00 ユニオンツール(株)
	②	13:00 ~ 14:00 (株)牧野フライス製作所①	13:00 ~ 14:00 (株)牧野フライス製作所②	13:00 ~ 14:00 (株)C&Gシステムズ	12:30 ~ 13:30 ダイジェット工業(株)
	③	15:00 ~ 16:00 三菱日立ツール(株)		15:00 ~ 16:00 オートデスク(株)	14:00 ~ 15:00 大昭和精機(株)

株式会社牧野フライス製作所 (小間番号 6B-731)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
①『機上計測を活用した高精度加工の取り組み』
■4月20日(水)　13:00~14:00<第2会場>
プレート加工システムと鏡面加工システムの事例紹介
②『Hyper Technologies'ソリューション』
■4月21日(木)　13:00~14:00<第2会場>
放電、ワイヤーの効率化加工を実現するHyper i の簡単確実オペレーションと新技術を使った加工事例の紹介

事前登録制
詳細については3月上旬公開予定の弊社インターモールド特設ページをご覧ください。

株式会社ミツトヨ (小間番号 6A-505)
『生産性向上と信頼性向上を支援する最新三次元測定技術のご紹介』
■4月20日(水)　15:00~16:00<第1会場>
営業技術部　計測ソリューション課　石川 雅弘氏
接触式から非接触式まで三次元測定機の最新動向からその活用事例についてご紹介。

三菱日立ツール株式会社 (小間番号 6B-905)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『Hi-Pre²(ハイプレツー)に即した実践金型加工と最新工具』
■4月20日(水)　15:00~16:00<第2会場>
ソリューションセンター　主任技師　城戸 好信氏
当社では、金型の最終精度向上を目指して荒から仕上げ加工までトータルで高精度を追求することを「Hi-Pre²(ハイプレツー)」と呼んでいます。加工法の提案と、それを実現する特長ある切削工具群が含まれます。
実践に即した事例を交えながら、高精度加工、トータル金型製作時間の短縮に、どのような工具が役立つかを紹介していきます。

ハーティング株式会社 (小間番号 6B-225)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『熱プレス金型に最適な高温用コネクタと接続テクノロジー』
■4月21日(木)　11:00~12:00<第2会場>
プロダクト マーケティング　プロダクト アプリケーション
スペシャリスト　山下 真氏
ハーティングでは、金型プレスや射出成形機などに使用される産業用コネクタを提供しています。熱プレスでは、高い温度に対応できる高温用コネクタ、射出成形ではEUROMAP規格対応コネクタ、さらに高電圧にも対応できるHvE用コネクタなどを用意しています。工程替えにおける接続工数の短縮と多揺抜の要求や専用工具を必要としない結線方法など、ハーティング製品の最新の接続テクノロジーをご紹介します。

事前登録制
詳細については3月上旬公開予定の弊社インターモールド特設ページをご覧ください。

主催：バリ取り大学　特別協力：(株)シーベックテクノロジー
『エッジ機能と品質　~バリ生成メカニズムと抑制技術~』
■4月21日(木)　11:00~12:30
■インテックス大阪6A号館内　テクニカルワークショップ第1会場
■定員：約100名　※受講無料・事前登録制
■講師：バリ取り大学　学長　関西大学名誉教授　北嶋 弘一氏
バリ取り大学　理事長　(株)シーベックテクノロジー　代表取締役社長　住吉 慶彦氏

精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア 特別セミナー

株式会社ノルトロックジャパン (小間番号 6A-319)
『太径ボルト締結の課題と解決法　~スーパーボルトでの締結~』
■4月22日(金)　11:00~12:00<第1会場>
営業技術部　西部エリアマネージャー　西村 竜太氏
太径ボルトの締め付けには従来様々な専用工具を用いての締め付け作業を行うことや、危険作業となる方法での作業をされることもありました。本セミナーでは大型サイズのボルトであっても安全に簡単・確実な締め付け作業を可能とする締結方法をご提案いたします。

日進工具株式会社 (小間番号 6B-713)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『切削加工で鏡面(面粗さRa0.03μm以下)を実現する「ダイヤモンド焼結体PCDボールエンドミル」の加工技術提案』
■4月22日(金)　11:00~12:00<第2会場>
開発部研究開発チーム　チームリーダー　遠藤 孝政氏
切削加工でRa0.03μm以下の鏡面を実現する、PCD（Poly crystalline Diamond）ボールエンドミルを新たに開発しました。本講演ではレンズやリフレクターなど磨き加工が必要な金型を対象に、PCDボールエンドミルによるプリハードン鋼、焼入れ鋼(STAVAX・ELMAX・ハイス)、超硬合金への高精度で安定した鏡面、磨きレスとなる切削加工方法について御紹介致します。

株式会社アマダマシンツール (小間番号 6A-331)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
①『サーボプレスを活用した低周波振動付与パルス鍛造の開発』
■4月22日(金)　13:00~14:00<第1会場>
プレス・研削営業部　プレス広域CEメンバー　山本 一氏
冷間鍛造加工は大幅なコストダウンを狙えるため、VE/VAにおいて必要不可欠な工法の1つである。しかし、一般的に前行程にてリン酸塩皮膜処理が必要とされるなど課題が多かった。そこで、サーボプレスの特性を利用しスライドに振動の発生源を持たせ、成型性の向上や加工範囲の拡大を狙った、パルス鍛造™によるボンデブリーム化を実現した。その他、サーボプレスを活用した最新のものづくりに関する取り組みや事例を紹介する。
②『全自動プロファイル研削盤による金型パーツ加工の高効率化』※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
■4月23日(土)　11:00~12:00<第1会場>
プレス・研削営業部　研削実証加工グループ　グループリーダー　櫻井 康裕氏
グラフィカルプロファイル研削盤DV-1（7軸仕様）は、CCDカメラによる自動機上計測と自動補正加工を実現した最新鋭のデジタルマシンです。今までの投影機では対応が難しかった、品質のバラツキ、超微細ワーク加工、効率化などの課題を解決します。
今回の新商品である7軸仕様は前/横送け角制御、自動といし交換システム（ATC）と自動ワーク交換システム（AWC）の装着により、微細パンチの1本立ち加工と送け角を有するダイの連続加工など、さらなる生産性、稼働率向上の加工例をご紹介いたします。

事前登録制
弊社営業担当または下記までお問合せください。
㈱アマダマシンツール
プレス営業部
TEL:0463-96-3321

事前登録制
弊社営業担当または下記までお問合せください。
㈱アマダマシンツール
研削営業部
TEL:0572-51-3120

池田金属工業株式会社 (小間番号 6A-613)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『ボルト締結体の軸力管理実現とそのメリット』
■4月21日(木)　13:00~14:00<第1会場>
営業部　商品開発チーム　セールスエンジニア　立花 伸一氏
当社は、ボルト締結における問題解決のご提案を行なっており、ユーザー様から直接伺う機会が多くあります。作業手順を確認すると、締付管理を行なっているという方が約半数、9割近くがトルク法による管理です。
よく頂く質問は、「このボルトの締付にはどのくらいトルクを掛けたらいいのか?」
会場では、軸力管理を確実に実現し、ボルト締結部に起因する事故回避、安全に整備コストダウンができる「DTIシステム」をご紹介致します。

事前登録制
詳細については弊社ホームページをご覧ください。

株式会社C&Gシステムズ (小間番号 6B-421)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『金型設計製造専用ハイブリッド設計「EXCESS-HYBRIDⅡ」のご紹介』
■4月22日(金)　13:00~14:00<第2会場>
商品企画統括部 CAD企画課　課長　板谷 知典氏
「EXCESS-HYBRID」を大幅機能アップし、「EXCESS-HYBRIDⅡ」としてリニューアル。従来と比較し、作図に独自幾何拘束や穴の連動機能を搭載、さらにサーフェスモデリングと3次元レイアウトの大幅機能拡張により、従来の抜き曲げ製品に加え、絞り製品に対応し製品タイプの適用範囲が拡大。プレス金型における構想設計を強力に支援します。 CAMでは、GLUI刷新により操作性が向上した他、加工効率を上げる「アプローチ編集」や「領域結合」、「溶着加工」等を搭載。

事前登録制
詳細については弊社ホームページをご覧ください。

ブルーム-ノボテスト 株式会社 (小間番号 6A-611)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『生産工程における工作機械での機上計測ソリューション』
■4月22日(金)　15:00~16:00<第1会場>
技術・サービス　プロダクトマネージャー　森本 靖久氏
インダストリー4.0の具現化に伴い、工作機械でのIoTの実現、また工程集約及び自動化を考える上で、機上計測の必要性が高まってきています。本ワークショップでは加工前の段取りや加工中の工具管理、また加工後の計測について、ワーク及び工具計測をすべて工作機上で実行し、お客様の生産性を革新するソリューションについて、ご紹介いたします。

オートデスク株式会社 (小間番号 6B-601)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
「「安心してください。シミュレーションがありますよ。」
樹脂流動解析 Autodesk Moldflow の最新機能と事例のご紹介」
■4月22日(金)　15:00~16:00<第2会場>
技術営業本部　シミュレーション スペシャリスト　宮崎 寿氏
金型修正のコストと時間を削減できないとお悩みの方は必見!
コスト削減を求められる金型業界において、高収益化を目指すためにシミュレーションは必須ツールとなりました。
Autodesk Moldflow は、金型製作前に軽量化のための最適な製品肉厚の決定やハイサイクル化、意匠評価、品質向上を実現します。
CAD に戻ることなく、CAE 上で形状改善をする新機能なども含めた、Autodesk Moldflow の最新情報をお届けします。

ユニオン ツール株式会社 (小間番号 6B-801)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『CBN、UDC-F、鋼材向けの新シリーズのご紹介』
■4月23日(土)　11:00~12:00<第2会場>
エンドミル工具開発課　課長　渡邊 英人氏
従来からあるCBNシリーズをリニューアルし、新たなシリーズとしてCBN-LBFを発売します。また、超硬合金・硬脆材加工向けUDCのFシリーズについても新たなシリーズを追加します。既存シリーズからの変更点を交えて新シリーズの特長と加工事例を説明いたします。さらに、鋼材向けも多くのシリーズを追加しました。皆さまの加工に役立つ加工事例を交えてご紹介します。

事前登録制
下記までお問い合わせください。
ユニオン ツール㈱
営業管理課　営業物理課
TEL:03-5493-1020

ダイジェット工業株式会社 (小間番号 6B-802)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
「「高速」「高能率」「高精度」化を実現する最新金型加工技術」
■4月23日(土)　12:30~13:30<第2会場>
技術部　切削工具開発課　久野 寛幸氏
金型のコストダウン及び品質向上には、その加工を「高速」かつ「高能率」に、加えて「高精度」に行う必要がある。金型加工の「高速」「高能率」「高精度」化を実現する当社最新切削工具を、実際の加工事例も交えて紹介する。

三菱電機株式会社 (小間番号 6A-631)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『ワイヤ放電加工の最新技術と加工事例の紹介』
■4月23日(土)　13:00~14:00<第1会場>
放電製造部　開発設計第一課　専任　原 永志氏
ワイヤ放電加工機に求められる加工精度は年々高くなり、今や技術の差別化が必須となっています。最先端の金型・部品加工の製造現場においても同様の事が言えるため、弊社はお客様の抱える様々な問題・課題を克服出来る提案を行って参ります。今回の講演は、次代を切り開くワイヤ放電加工の最新技術と加工事例についてご紹介をさせて頂きます。

大昭和精機株式会社 (小間番号 6B-923)※同業他社の方の受講はご遠慮ください。
『高精度精密加工の周辺技術』
■4月23日(土)　14:00~15:00<第2会場>
営業技術部　課長　岩村 卓氏
高精度精密加工に必要なツーリングと測定を中心にご紹介させて頂きます。

事前登録制
下記までお問い合わせください。
大昭和精機㈱　西部支店
インターモールドテクニカルワークショップ係
TEL:06-6747-7558

オープンセミナー プログラム【順不同】

■ 場　所：オープンセミナー第1会場・オープンセミナー第2会場　■ 受　講：無　料　※未定のセッションはホームページをご確認ください。

会場	時間	20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)
第1会場	第1セッション 10:30 ~ 11:15				主催者特別企画 調整中
	第2セッション 11:30 ~ 12:15				
	第3セッション 12:30 ~ 13:15		まんてんプロジェクト	(株)JSOL	
	第4セッション 13:30 ~ 14:15	(株)東京精密①	(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO	(株)東京精密②	
	第5セッション 14:30 ~ 15:15		(株)ミツトヨ	(株)ミツトヨ	
	第6セッション 15:30 ~ 16:15				

会場	時間	20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)
第2会場	第1セッション 10:30 ~ 11:15	ジェムス・エンヂニアリング(株)①	オーエスジー (株)	(株)セイロジャパン③	三菱マテリアル(株)②
	第2セッション 11:30 ~ 12:15	(株)セイロジャパン①	(株)AiソリューションズⅠ	(株)ナノソフト②	ジェムス・エンヂニアリング(株)③
	第3セッション 12:30 ~ 13:15	(株)イワタツール	ジェムス・エンヂニアリング(株)②	三菱マテリアル(株)①	(株)セイロジャパン④
	第4セッション 13:30 ~ 14:15	(株)ナノソフト①	(株)セイロジャパン②	(株)AiソリューションズⅡ	コダマコーポレーション(株)③
	第5セッション 14:30 ~ 15:15	(株)J・3D	コダマコーポレーション(株)①	(株)データ・デザイン	コダマコーポレーション(株)④
	第6セッション 15:30 ~ 16:15	(株)IHI Ionbond Japan	コダマコーポレーション(株)②	日工機材(株)	

ジェムス・エンヂニアリング株式会社 (小間番号 6B-511)
『HOTランナーソリューション　自動色替えシステム　SARSのご紹介』
■4月20日(水)　10:30~11:15<第2会場> / 4月21日(木)　12:30~13:15<第2会場>
4月23日(土)　11:30~12:15<第2会場>
HOTグループ　金子 広孝氏
従来HOTランナーの色替えには多くの時間と費用が掛かっています。
HOTSYS社は色替え専用システムとして「SARS」を開発しました。
専用コントローラーでクリーニングを開始するとマニフォールド内の樹脂をスクリーニングして、金型外に排出します。時間1/3・材料費1/10の削減が可能になった事例があります。

株式会社セイロジャパン (小間番号 6B-611)
①④『射出成形を見える化するCAE「Moldex3D」による成形問題への活用方法』
■4月20日(水)　11:30~12:15<第2会場> / 4月23日(土)　12:30~13:15<第2会場>
講師：Moldex課　田中 久博氏
製造業のあらゆる工程で起こりうる不具合を前倒しで解決するフロントローディングの考えが導入されています。
「Moldex3D」を利用したデジタルの世界での試行錯誤は、コスト、納期を劇的に短縮できる可能性を持っており、お客様の工程の全体最適化を実現します。
今回のセミナーでは、「Moldex3D」の最新技術の紹介や効果的な活用事例の紹介を行います。
②『ソリッドCAD／CAMシステム「GO2cam」のご紹介』
■4月21日(木)　13:30~14:15<第2会場>
講師：未定
GO2camは部品加工向けに開発された、現場の加工ノウハウを、データベース化して活用するソリッドベースのCAD／CAMシステムです。
部品加工のみがにとどまらず、型構造部の加工やプレート穴加工など、多岐の用途に活用いただいております。高機能ながら分かりやすい操作環境を実現し、職人技の共有化を推進する仕組みを搭載しています。セミナーでは、CAM操作の自動化や機械シミュレーションなどをご紹介します。
③『スキャンデータを加工に活用するリバースエンジニアリングプロセス』
■4月22日(金)　10:30~11:15<第2会場>
講師：未定

株式会社イワタツール (小間番号 6B-701)
『高硬度材穴あけによる金型製作工程短縮』
■4月20日(水)　12:30~13:15<第2会場>
代表取締役　岩田 昌尚氏
トグロンハードドリルによる焼入れ鋼への深穴加工により、金型の穴あけ加工が切削にて可能となった。そのため、金型製作の工程短縮が期待できる。
また、この製品の使用方法や切削条件の設定について説明する。

株式会社 東京精密 (小間番号 6A-602)
『非接触計測技術の応用展開』
■4月20日(水)　13:30~14:15<第1会場> / 4月22日(金)　13:30~14:15<第1会場>
主任/経営戦略チームリーダ　青戸 智浩氏
弊社製品の白色干渉顕微鏡[Opt-scope]と非接触位置センサー[Opt-measure]について、社会のニーズに対するアプリケーション展開を紹介する。また、FAや遠隔センシング向けの非接触センシング技術についても応用例を交え紹介する。

株式会社ナノソフト (小間番号 6B-321)
『(仮)順送プレス金型設計を楽にするデザイン&シミュレーションソフト』
■4月20日(水)　13:30~14:15<第2会場>/ 4月22日(金)　11:30~12:15<第2会場>
大町 勝一郎氏
たとえば順送プレス金型ではブランク展開・ストリップレイアウト・型構造設計といった一連のフェーズを踏まえねばなりず、図面作成やモデリングを楽にして時間短縮を図りたいというのも、誰もが願うところである。トライ回数低減と設計作業効率化は、コスト削減・時間短縮に向けた生産準備低減策の両輪である。
これに役立つSOLIDWORKSアドインのソフトウェアとして、
★3DQuickPress　：プレス金型設計用のソフトウェア
★3DQuickForm　：ブランク展開形状を作成するシミュレーション
★3DQuickSTAMP：型構造を取り込んだ成形シミュレーション
の3つについて、順送プレス金型を例にとりながら紹介する。

株式会社J・3D (小間番号 6B-224)
『ダイカスト金型に於ける金属3Dプリンターの活用』
■4月20日(水)　14:30~15:15<第2会場>
代表取締役　高関 二三男氏
ダイカスト金型への金属3Dプリンターの活用が高まってきています。出来る限りの事例と結果をご紹介させて頂きます。

株式会社IHI Ionbond Japan (小間番号 6B-202)
『IHI Ionbond の金型向けPVDコーティング』
■4月20日(水)　15:30~16:15<第2会場>
代表取締役　綾目 吉彦氏
世界18か国41拠点で受託コーティングサービスを提供しているIHI Ionbondがいよいよ日本国内で受託コーティングサービスを開始します!
国内及びグローバルでのサービス体制のご紹介と共に、欧米のお客様に定評のある最新の金型向けコーティング技術についてご紹介します。

オーエスジー株式会社 (小間番号 6B-914)
『フェニックスシリーズ超硬エンドミルの深堀加工事例紹介』
■4月21日(木)　10:30~11:15<第2会場>
開発グループ　エンドミル開発チーム　藤井 尉仁氏
金型の深堀加工において、電極加工か、直彫りか悩む深さの加工をフェニックスエンドミルを用い加工することで安定した直彫り加工の加工の事例を紹介させて頂きます。

株式会社Aiソリューションズ (小間番号 6B-514)
『NCと機械動作を考えた5軸プログラムの基本』
■4月21日(木)　11:30~12:15<第2会場> / 4月22日(金)　13:30~14:15<第2会場>
技術部　部長　大山 哲史氏
5軸・複合加工をご検討されているお客様へ、最先端5軸CAD/CAMを用いて基本から分かりやすくご説明します。「hyperMILL」、「Mastercam」、「VERICUT」

コダマコーポレーション株式会社 (小間番号 6B-614)
①『TOPprogressによるプレス金型設計・製作の効率化事例』
大阪営業所　課長　小金 佑介氏
■4月21日(木)　14:30~15:15<第2会場>
これまでのプレス金型用3次元CADシステムでは、十分な機能がないため3次元化が困難でした。そのために「金型設計は2次元でやる方が早く、3次元化するメリットが無い」という意見が一般的になっています。そこで、当社ではこれまでの3次元CADシステムでは実現しえなかった機能とパフォーマンスでプレス金型の3次元設計を完結できるTOPprogressをご提案します。
②④『経営者のための最新CAD/CAMセミナー』
■4月21日(木)　15:30~16:15<第2会場> / 4月23日(土)　14:30~15:15<第2会場>
これから5軸・複合加工を始めたいと考えている経営者様必見!　5軸・複合加工を始める上で、特に重要なのがCAD/CAMの選定です。今回そのポイントを解説し、短期間で5軸・複合加工をものにするために最適なCAD/CAMシステムTOPcamをご紹介します。5軸・複合加工を制するには、CAD/CAMを制することが必要不可欠です。TOPcamを活用した部品加工の効率化事例を是非ご覧ください。
③『TOPmoldによるプラスチック金型設計・製作の効率化事例』
■4月23日(土)　13:30~14:15<第2会場>
多くの金型メーカー様からご支持を頂いているTOPmold。業界初のチーム設計機能を備えるなど金型業界を牽引するシステムに成長しました。今回、TOPmoldを活用したプ

展示ホールのご案内

6号館 B ⇐ ⇒ 6号館 A

出展社一覧

（五十音順）

出展社名	小間番号
ア (株) IHI Ionbond Japan	6B-202
ＩＮＳいわて金型研究会	6A-612
アイダエンジニアリング(株)	6A-324
愛知時計電機(株)	6B-823
アクア化学(株)	6A-314
(株)旭プレシジョン	6B-902
(株)アバックス	6A-201
アプライドデザイン(株)	6B-414
(株)阿部製作所	6A-612
(株)アマダマシンツール	6A-331
アメテック(株)テーラーホブソン事業部	6A-307
(株)アルプスツール	6B-711
イースタン技研(株)	6A-622
池田金属工業(株)	6A-613
イスカルジャパン(株)	6B-705
(株)イチグチ	6B-207
(株)伊藤熱処理	6A-200
(株)イワタツール	6B-701
インターナショナルダイヤモンド(株)	6B-412
(株)インテグラ技術研究所	6B-322
Vero Softwareグループ	6B-623
(株)エイト	6A-503
(株)Aiソリューションズ	6B-514
エクスロン・インターナショナル(株)	6A-202
(株)SPIエンジニアリング	6A-305
(株)NMC／極東貿易(株)基幹材料システム部	6A-722
NKワークス(株)	6B-324
エヌティーツール(株)	6B-821
ORレーザージャパン(株)	6B-302
オーエスジー(株)	6B-914
オークマ(株)	6B-231
OKK(株)	6B-422
オートデスク(株)	6B-601
岡崎精工(株)	6B-901
(株)オカノプラスト	6B-304
(株)岡本工作機械製作所	6A-714
(株)小橋金属工業所	6A-616
カ カールツァイス(株)	6A-601
(一社)型技術協会	6B-226
(株)金型新聞社	6B-203
(株)カナック	6B-404
河新(株)	6B-405
(株)関西石油製品販売	6A-204
キタムラ機械(株)	6B-531
キヤノン電子(株)	6A-723
キャムタス(株)	6B-314
京セラ(株)	6A-615
神戸航空機クラスター研究会	6A-102
(株)ゴーショー	6B-521
(株)小坂研究所	6A-411
コダマコーポレーション(株)	6B-614
サ 榮製機(株)	6A-617
笹原金型(株)	6B-218
(株)ササヤマ	6A-212
(株)サンアイ精機	6A-612
(株)サンエイテック	6A-512
(株)サンコー	6B-312
三和商工(株)	6B-305
(株)C&Gシステムズ	6B-421
GFマシニングソリューションズ(株)	6A-621
(株)ジーペックテクノロジー	6B-401
Jクリエイト(株)	6B-217
(株)J・3D	6B-224
(株)JSOL	6B-602
(株)ジェービーエム	6B-416

出展社名	小間番号
サ ジェムス・エンヂニアリング(株)	6B-511
(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO	6A-101
ジャパン・フィールド(株)	6A-511
(株)シルバーロイ	6B-704
(株)スギノマシン	6B-308
(株)スタッフ	6B-1004
(株)スリーエー産業	6B-402
西部電機(株)	6A-721
(株)セイロジャパン	6B-611
双和化成(株)	6B-504
(株)ソディック	6A-921
ソマックス(株)	6B-407
タ 第一産業(株)	6B-822
ダイジェット工業(株)	6B-802
大昭和精機(株)	6B-923
大同特殊鋼(株)	6B-921
タイユ(株)	6A-522
太陽物産(株)	6B-1025
大連金型工業団地弁公室	6A-401
(株)タカノ	6A-724
(株)田代鉄工所	6B-612
伊達機械(株)	6A-514
中日クラフト(株)	6B-204
ZOLLER Japan(株)	6B-811
(株)データ・デザイン	6B-621
テクノコート(株)	6B-303
(株)テクノフロント	6B-311
(株)東京精密	6A-602
東芝機械(株)	6B-824
東創技研(株)	6B-1024
東洋研磨材工業(株)	6B-411
東洋プレシジョン	6B-911
(株)戸田精機	6B-712
(株) トリオエンジニアリング ／ (株) トリオセラミックス	6B-216
ナ (株)ナガセインテグレックス	6A-703
中日本炉工業(株)	6B-205
浪速鉄工(株)	6A-711
(株)ナノソフト	6B-321
(株)日刊工業新聞社	6B-904
日工機材 (株)	6B-1013
日進工具(株)	6B-713
(株)日伸電工	6B-913
日東工器(株)	6A-521
日本アイ・ティ・エフ(株)	6B-903
日本製紙クレシア(株)	6A-311
一般社団法人日本金型工業会	6B-1100
(株)ＩＳ　ＤＥＳＩＧＮ	
有限会社アイ・ディ・オー	
明石プラスチック工業(株)	
池上金型工業(株)	
(株)イケックス工業	
(株)井上製作所	
魚岸精機工業(株)	
(株)打田製作所	
(株)内山精工	

出展社名	小間番号
黒田精工(株)	
小林工業(株)	
(株)サイベックコーポレーション	
三恵金型工業(株)	
(株)三琇ファインツール	
(株)サン精機	
JFE精密(株)	
(株)シグマ	
七宝金型工業(株)	
(株)猩々テクノ	
聖徳ゼロテック(株)	
(株)湘南サンライズ工業	
昭和精工(株)	
(株)新日本テック	
(株)鈴木	
(株)セントラルファインツール	
タミー(株)	
(株)テクノクラーツ	
東洋金型工業(株)	
(株)長津製作所	
(株)ナガラ	
(株)名古屋精密金型	
日型工業(株)	
日進精機(株)	
野田金型有限会社	
橋場鐵工(株)	
(株)橋本工業	
(株)橋本テクニカル工業	
日嶋精型(株)	
福井精機工業(株)	
(株)藤岡エンジニアリング	
(株)フジタ	
扶桑精工(株)	
(株)ベッカー精工	
ペントム工業(株)	
(株)松野金型製作所	
(株)松村精型	
(株)三井ハイテック	
(株)三幸	
(株)ムトウ	
(株)ヤマナカゴーキン	
有限会社吉中精工	
(株)リバン・イシカワ	
(株)ワークス	
若園精機(株)	
一般社団法人日本金属プレス工業協会	6A-104,6A-221
相栄産業(株)	
朝田金属工業(株)	
飯田金属工業(株)	
(株)カサタニ	
カネエム工業(株)	
(株)関西プレック	
協同組合　京都府金属プレス工業会	
(株)キョーワハーツ	
(株)阪口製作所	
(株)先端力学シミュレーション研究所	
(株)ソーデナガノ	
(株)大喜金属製作所	

出展社名	小間番号
ヒルタ工業(株)	6A-104,6A-221
プレテック(株)	
(株)プロキオン	
(株)平安製作所	
豊栄金属工業(株)	
(株)ホクエイ	
(株)ホリコー	
本田工業(株)	
(株)三雲製作所	
(株)三井三池製作所　精密機器事業本部	
ミヤマ精工(株)	
モリマシナリー(株)	
柳下技研(株)	
(株)山岡製作所	
日本工業出版(株)	6B-1014
(一社)日本自動車部品工業会	6A-103
日本スピードショア(株)	6B-306
(一社)日本鍛造協会	6A-216
独立行政法人日本貿易振興機構	6A-1011
日本マルコ(株)	6A-213
日本メカケミカル(株)	6A-415
(株)ネクストサイエンス	6B-323
ノガ・ジャパン(株)	6B-702
(株)野村鋼金	6B-613
(株)ノルトロックジャパン	6A-319
ハ ハースオートメーション	6B-325
ハーテイング(株)	6B-225
ハイウィン(株)	6A-916
ハイマージャパン(株)	6B-1021
(株)橋本テクニカル工業	6A-524
枚岡合金工具(株)	6B-323,6B-1005
ファナック(株)	6A-931
福田交易(株)	6B-1023
(株)不二製作所	6B-403
富士ダイス(株)	6B-912
フジBC技研(株)	6B-922
(株)フリーペアコーポレーション	6A-322
ブルーム・ノボテスト(株)	6A-611
ヘキサゴン・メトロジー(株)	6B-622
(株)ポイントナイン	6A-712
ボーラー・ウッデホルム(株)	6B-1011
ボンダス・ジャパン(株)	6A-203
マ マーテック(株)	6A-418
マーボス(株)	6A-403
(株)牧野フライス製作所	6B-731
マコー(株)	6A-323,6B-307
(株)マツケン	6A-313
丸紅情報システムズ(株)	6A-402
まんてんプロジェクト	6A-101
三井刻印	6B-721
三井精機工業(株)	6B-722
(株) ミツトヨ	6A-505
三菱電機(株)	6A-631
三菱日立ツール　(株)	6B-905
三菱マテリアル(株)	6B-812
ミニター(株)	6B-501
ミリヒルジャパン(株)	6B-1012
(株)メトロール	6A-523

出展社名	小間番号
タイメック(株)	6B-1003
太陽工業(株)	
(株)タイヨークリス	
ダイワ精密プレス(株)	
(株)タケダ	
(株)寺方工作所	
(株)豊島製作所	
橋本精密工業(株)	
(株)ハヤシ	
(株)半谷製作所	
(株)MOLE'S ACT	6B-1003
(株)本山合金製作所	6B-703
ヤ 安田工業(株)	6B-522
(株)ヤマシタワークス	6B-306
(株)山本科学工具研究社	6B-1001
(株)彌満和製作所	6B-1002
(株)Uテック	6B-206
(株)ユーロテクノ	6A-513,6A-701
湯川王冠(株)	6A-321
ユニオン ツール(株)	6B-801

出展社名	小間番号
ヤ ヨシカワメイプル(株)	6B-513
(株)理研計器奈良製作所	6A-214
ラ (株)林インターナショナル	6B-1016
(株)ルッドリフティングジャパン	6A-614
有限会社　鈴峰	6B-1022
レニショー(株)	6A-416
海外 AC MOLD ZHUHAI CO.,LTD	6A-901
Alrasheed	6B-313
APEX PRECISION TECHNOLOGY CORP.	6A-1017
asiamold	
Bucheon Industry Promotion Foundation	6A-811
CHEN YI HARDWARE MANUFACTURE FACTORY	6A-301
CDMIA/CCPIT MSC	6B-310
CHT Changhong Technology	6B-101
Cixi Guanhaiwei Longhai Mould Factory	6A-1015
Confederation of Chinese Metaforming Industry	
Dasheng Mould Plastic Co.,Ltd	6B-105
Dongguan Baitong Precision Mould Manufacturing	6A-902
Dongguan Hongyan Precision Mould	6B-103
Dongguan Jun Yu Precision Mould	6A-318
Dongguan LJV Industry Investments	6A-303
Dongguan Shuangshun Precision Mold	6B-104
Dongguan SS JMP Tooling	6A-1012
DONGGUAN SYOUNAN PRECISION MOULD	6A-315
Dongguan Weilai Precision Automatic Equipment	6A-317
DONGGUAN WELLMEI MOLD MFG.	6A-1014
Dongguan Youngsun Precision Mold	6A-1016
ERASTEEL	6B-503
formnext powered by tct	
Fun Run Precision/ Dalian XinHeHui Import&Export	6A-306
GuangDong Xiongfeng Special Steel	6A-502
HIP FAI (DONG GUAN) PRECISION IND LTD	6A-915
HONGYU MOULD LIMITED	6A-412
Hypro Precision Mold	6A-414
JIANFA ELECTRICAL MANUFACTURES (SHENZHEN)	6A-911
Korea Association For Die & Mold Industry Development	6A-905
Korea Die & Mold Industry Cooperative (KODMIC)	6A-801, 6A-812, 6A-914
KUMO MOLD	6A-413
Kunshan Dersun Precision Mould Co.,Ltd	6A-903
LEKIN MOULD (HK)	6B-211
MOULDING EXPO - STUTTGART	
Ningbo Mould Industrial Park Investment	6A-913
Qingdao Tian Hong Precision Machinery	6B-222
Qitai Presicion Moulds	6B-213
SAMKI-Core Co.,Ltd	6A-504
Shenzhen Aidely Precision Technology	6A-912
Shenzhen Komeng Precision Mold	6B-223
SzePak Precision (wuxi) Co.,Ltd	6B-214
TAIZHOU HUANGYAN MAORONG PLASTIC MOULD	6B-102
The Manufacturing Innovation Development Corporation of Hanbat National University (MIDC)	6A-1001～1006
Thai - German Institute	6A-1007
Trade Link ITE Sdn Bhd (Metaltech)	
U-LIGHT MOULD (DONGGUAN)	6A-304
UPS MOLD CO.,LIMITED	6A-1013
Winstech Precision Industrial Metal	6A-302
Wujiang Xiangshi Mould	6A-904
XINYONGXU METAL&DIE(SHENZHEN)CO.,LTD.	6B-215
YOKE INDUSTRIAL CORP.	6A-501
Yukai Precision Mold Parts	6A-713
煙台和興産業有限公司	6B-1015
上海メイ嵌模塑料技有限公司	6A-702
蘇州華科精密金型有限会社	6A-312
台州黄岩艾彼模具有限公司(Taizhou Huangyan AB Mold Co.,Ltd.)	6A-316
香港金泰安模塑料技有限公司	6B-212
東莞市豊研精密金型/FengYan Precision Mould(DongGuan)	6B-221

企画フェア　特別講演会&特別セミナー

航空機部品製造技術フェア

〈主催：(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO〉

特別講演「航空機産業のこれから」

■日　時／2016年4月20日(水)　12:30～14:30
■会　場／インテックス大阪　国際会議ホール
■定　員／約300名（聴講無料・事前登録制）

◆第1セッション 12:30～13:15

2000年以降の航空燃料の高騰と格安航空会社の台頭で低燃費機の開発競争が始まった。ボーイング社は機体構造の50%に新素材炭素繊維複合材（CFRP）を採用した787を開発。続いて777の主翼もCFRPにした777Xの開発を開始した。
一方、エアバス社もCFRPを50%以上使用したA350XWB機を開発、A330はエンジン換装型のA330neoの開発を開始した。また格安航空会社に需要の多い737やA320は低燃費のエンジンに換装した737MAX、A320neoの開発をはじめた。その他ボンバルディア（C'S）、エンブレア（E2ジェット）中国（C919）、ロシア（MS21）、日本のMRJと続々と新機種の開発が行われているがいずれも2020年代前半には終了する。さて、その後の開発機種は、日本の民間航空機産業の方向性はどうなるか、現状を踏まえ展望する。

■講　師／川崎重工業（株）社友
神 達朗氏

〈講師 略歴〉
1956年　大阪大学工学部機械工学科卒
1956年　川崎航空機入社（現川崎重工業）
1987年　同社岐阜工場長
1991年　同社取締役
1997年　民間航空機（株）副社長

◆第2セッション 13:15～14:00

航空機業界では、15,000機を超す受注残を抱え、AIRBUSとBOEINGは、A320やB737型機の月産60機製造を目標にしている。両社は、厳しい受注競争の中、自社内のみならずSuppliersにコストダウン目標を設定し、その達成を強く要求している状況にある。
これらに対応するためには、最新の加工機の導入や、7days、24hours稼働可能な自動システムの導入が欠かせないものになっている。
B787やA350XWBでは、CFRP適用拡大によるGame Changeが行われ、今後開発される新型機では、材料や加工工程分野においても、これまでにないGame Changeが予想されており、それらを紹介いたします。

■講　師／ASK（エアロ・サプライチェーン・コーディネーティング）代表
川合 勝義氏

〈講師 略歴〉
1972年　名古屋大学工学部機械学科卒業、
川崎重工業株式会社　航空機事業部入社
生産技術、生産計画、契約管理・輸出業務、
ボーイング・エンブラエル向け製品プログラムマネージャー
ボーイング社駐在1年、およびエンブラエル社駐在1年
2008年　VRテクノセンター
航空機人材育成プログラムコーディネーター
2015年　現職

◆第3セッション 14:00～14:30 パネルディスカッション

特別セミナー「(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWOの活動について」

(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO（On the wing of OSAKA）は大阪で11年前に産声をあげました。沢山の企業がOWOで勉強し、航空機産業への参入を果たしています。これからの参入はますます厳しさが増す事が予想されるなかで、クラスターに加盟し情報や知識を取得することは重要です。OWOは11年の経験から皆様によりよきアドバイザーとなるべく毎年色々なセミナーや見学会を開催しています。大阪や関西に限らず、会員は全国に居られますし、他の神奈川県の「まんてんプロジェクト様」「神戸市産業振興財団様」「福岡県苅田町自動車産業振興協議会様」等、他のクラスターとの連携も進めています。OWOへの入会をお待ちしています。

■日　時／2016年4月21日(木)　13:30～14:15
■会　場／オープンセミナー第1会場　■定　員／約40名（受講無料）
■講　師／(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO
OWO事務局長　金 炫修（キム ヒョンスウ）氏

〈講師 略歴〉
1979年～1983年　大阪工業大学電気工学科　卒業
電気物性研究室にてセンサーと液晶を研究
1983年～2012年　（株）吉見屋設立
1992年5月　同社　代表取締役就任
1992年～現在　学校法人金剛学園　理事・評議員
2006年～2009年　日本航空（株）　場内外注契約にて研究活動（非常勤）
2010年～2011年　(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク 会長
2011年～現在　同 事務局長

〈主催：まんてんプロジェクト〉

特別講演「始まったドローンの産業利用」

ドローンという言葉が作られてから80年、産業利用が提唱されてから10年になり、世界的にドローンの産業利用「空の産業革命」が進展しているが、我が国も、昨年12月10日に改正航空法が施行され、本格的な産業利用への道が開かれた。産業利用に関する世界の技術・利用などの動向、改正航空法の概要、我が国の最新の業界動向などを紹介する。

■日　時／2016年4月22日(金)　11:00～12:30
■会　場／インテックス大阪　6号館2階　F会議室
■定　員／約100名（受講無料・事前登録制）
■講　師／一般社団法人日本UAS産業振興協議会
副理事長　千田 泰弘氏

〈講師 略歴〉
1964年　東京大学工学部電気工学科　卒業
同　年　国際電信電話株式会社（KDD）入社
国際電話交換システム、データ交換システム等の
研究開発に携わる
ロンドン事務所長、テレハウスヨーロッパ社長、取締役を歴任
1996年　株式会社オーネット代表取締役　就任
2000年　NASDA（現JAXA）宇宙用部品技術委員会委員
2012年　一般社団法人国家ビジョン研究会　理事
2013年　一般社団法人JAC新鋭の匠　理事

特別セミナー「まんてんプロジェクトの取り組みと会員企業の技術力」

航空・宇宙関連部品の開発・製造を支援する目的で2003年に「航空・宇宙開発関連部品調達支援プロジェクト」（通称まんてんプロジェクト）を立ち上げました。まんてんプロジェクトでは航空・宇宙分野がかかえる多様なニーズに対応するため、航空・宇宙産業の動向や技術、助成金などの課題を取り上げた講演会や展示会、見学会など会員企業の多様なニーズに対応する取り組みを進めています。これらの活動と今後の取り組みおよび会員企業が保有している多様な得意技術について紹介します。

■日　時／2016年4月21日(木)　12:30～13:15
■会　場／インテックス大阪　6A号館内　オープンセミナー第1会場
■定　員／約40名（受講無料）
■講　師／まんてんプロジェクト　専務理事　愛 恭輔氏

〈講師 略歴〉
1959年から2001年
神奈川県産業技術センターで生産加工技術の研究、指導、相談事業に従事
2001年 APTES技術研究所設立、神奈川県技術アドバイザーに従事
2003年　まんてんプロジェクト設立に関与
2010年からまんてんプロジェクト専務理事

〈主催：アストロスケール社　特別協力：オーエスジー（株）〉

特別セミナー「IDEA OSG 1が取り組むスペースデブリ問題」

アストロスケールが描くビジョンとは何か。そこへたどり着く為の道程をどの様に計画しているのか。宇宙ビジネスの最前線を語る。

■日　時／2016年4月21日(木)
■会　場／インテックス大阪　6A号館内　テクニカルワークショップ第1会場
■定　員／約100名（受講無料・事前登録制）
■講　師／ASTROSCALE PTE. LTD.
Head of Brand Management
山崎 泰教氏

〈講師 略歴〉
金融セクターにおける経歴を通じ、企業マーケティング、ブランディング、コーポレート・アクセスに従事。大和証券キャピタル・マーケッツにて、ASEAN及びインド企業の海外機関投資家からの資金調達、コーポレート・アクセスを主導。リーマン・ブラザーズでは、顧客向けイベント、マーケティング素材作成、広告、スポンサー契約等を通じた企業の売上向上支援、経営層へのマーケティング開発提案及び戦略アドバイザーとして従事。McCann-Erickon、Saatch&Saatch、Bartle Bogle Hegarty等の海外広告代理店において、マーケティング及びブランディングを経験。P&G、Adidas、Levi's、Unilever、Virgin Atlantic等のブランド・エクイティの確立、マーケティング・コミュニケーションの企画実行に貢献。

協賛団体　特別セミナー

〈主催：(一社)日本工作機械工業会〉

「工作機械ユーザ向けメンテナンス講習会」

工作機械を長期間、精度を保ち、安全にご使用頂くためのコツ、知識、注意点を簡潔にお伝えします。

■日　時／2016年4月22日(金)13:30～15:00
■会　場／インテックス大阪6AB号館2F　F会議室
■定　員／約100名（受講無料・事前登録制）
■講　師／東京理科大学 理工学部 非常勤講師
(一社)日本工作機械工業会
サービス部会長
小島 輝一氏

〈講師 略歴〉
日立製作所を経て、日立精工エンジニアリングにて、取締役設計部長、常務取締役（設計部、サービス部管掌）

※本案内は 2016年2月19日現在のものです。本案内の内容は事前の予告なく変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。